

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

法人名	社会福法人光風会	代表者	阿部與士男	法人・事業所の特徴	法人として多様なサービスを提供しており、当事業所は、ご利用者が住み慣れた地域、自宅で可能な限り暮らし続けられるような生活の支援を目的として、通い、宿泊、訪問サービスを柔軟に組み合わせるサービスを提供します。
事業所名	小規模多機能ふよう	管理者	遠田美邦		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1 人	人	1 人	人	人	1 人	人	4 人	人	7 人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認			基礎的な介護以上に丁寧にしすぎ過剰な介護になってしまう場合がある。	過剰な介護をしないように、職員会議で利用者の状態把握、ケアの確認をしていく。
B. 事業所のしつらえ・環境			入り口が暗い。 外から見える場所に(窓際)に無造作に物がつまれている。	気持ちよく来所、利用出来るように玄関の照明調整、内外の整理整頓を行い、窓も工夫する。また、職員も明るく元気に出迎えをする。
C. 事業所と地域のかかわり			自社のイベント開催は積極的であるが、他開催への参加は少ないように思われる。 地域でのふようの利用、活用の仕方が不明で、認知度が低い。	当事業所のイベント開催は継続し、他開催の情報も収集し参加を増やし、交流する機会を作る。また、ふようの季刊誌の内容を再検討し、回覧し情報発信していく。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み			地域行事には参加している。 利用者の地域の民生委員を把握できていない。	地域行事は継続して参加する。また、利用者の地域の民生委員を把握し、必要時連絡を行い暮らしを支えていく。
E. 運営推進会議を活かした取組み			運営推進会議で事例検討を出すほど積極性がない。取り組みというより、行事報告になっている。	自治会長、地域包括支援センターの職員より地域の情報提供をもらい、事例検討をする機会をつくる。
F. 事業所の防災・災害対策	災害時における近隣や地域住民の理解や協力体制に課題がみられる為、運営推進会議を活用し情報提供を行い、自治会長より協力してもらい、地域住民が避難訓練に参加してもらえるように計画を立て実施し協力体制を確認する。	平成27年3月15日に地震(津波)想定避難訓練を行い、地域の消防団2名に参加してもらい、ふようから同法人の地域密着介護老人福祉施設あおいへ一緒に避難し、確認を行った。その様子を運営推進会議で報告し、地域の住民と協力して対応していきたいことを伝えた。	入所者の状態像によって避難方法が違って来る可能性もあると思われるので定期的な訓練が必要である。防災訓練をしていることはわかるが、避難場所や設定等がわからないところがある。夜間は職員も少ないので、内部の連絡、近所との連絡を考えた訓練を検討してもらいたい。	避難場所、連絡方法を明確にし、避難訓練の報告も兼ね運営推進会議で伝え、確認する。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成27年10月22日 (19:00 ~20:00)
------------------	-----	----------------------------

1. 初期支援(はじめのかかわり)	メンバー	管理者、計画作成担当者、ケアワーカー、看護師
-------------------	------	------------------------

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画
前回の改善計画に対する取組み結果

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	4人	6人	1人		11人
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	6人	5人			11人
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	7人	4人			11人
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	6人	5人			11人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
事前のアセスメントで、意向を聞き取り、職員間に状況やサービス内容、希望を申し送り情報の共有ができています。本人、家族には、利用時、送迎時等、その都度声掛け、確認を行い、不安解消に繋げている。また、連絡帳もあるので、利用中の状況を家族に伝え、家族からは家での様子を記載してもらうことで、状況把握ができ迅速な対応ができています。ミーティングについては、必要時随時行っている他に毎月職員会議で情報共有ができています。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
日常生活に支障をきたしてしまう状況もあったりする為、本人よりも家族の意向を優先のサービス提供になっている場合がある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
可能な限り、本人、家族の意向に沿った支援をする。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成27年10月22日 (19:00 ~20:00)
------------------	-----	----------------------------

2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)	メンバー	管理者、計画作成担当者、ケアワーカー、看護師
-----------------------	------	------------------------

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	2人	7人	2人		11人
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1人	7人	3人		11人
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?		9人	2人		11人
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?		7人	3人	1人	11人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
担当職員を中心にアセスメントを作成時に、本人、家族の意向を細かく聞いて、「～したい」事を把握し、カンファレンスや職員会議で情報を伝達、交換し、対応に活かしている。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
本人が家に「帰りたい」と希望があっても、家族の負担が大きくなる事や、生活に支障がでてしまう事もあり、いろいろなサービスの組み合わせを提供してみても、現状改善に繋がらなかったりと難しく、実際には実現していないこともある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
可能な限り、要望に沿って職員間で情報共有を行い対応する。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成27年10月22日 (19:00 ~20:00)
------------------	-----	----------------------------

3. 日常生活の支援	メンバー	管理者、計画作成担当者、ケアワーカー、看護師
------------	------	------------------------

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?		4人	7人		11人
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	8人	2人	1人		11人
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1人	9人	1人		11人
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	6人	5人			11人
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	6人	5人			11人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>本人の生活環境については事前のアセスメントや利用時に本人に話を聞いたり把握できている。また、本人の状態に合わせて、その都度対応し、変化があった場合は口頭、連絡ノートで申し送りをしたりと情報を共有し、適切に対応、支援できている。本人の気持ちや体調の変化に対しては気づきの目をもって接するように職員間で話しをしており、その都度対応記録に記載し情報共有したり、即時に対応し、毎月の職員会議や随時のミーティングで確認、伝達している。</p>	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>生活環境については、生活状況は把握していても、利用者によっては数えてみると10個以上できていないところもある。家族、本人からもなかなか聞き出せない、あまり聞かれたくない様子もあったり、難しい時もある。また、基礎的な介護はできているが、丁寧にしすぎて過剰な介護になってしまう場合がある。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>生活状況については、今後も継続してアセスメント時や利用時などに把握に努める。また、過剰な介護にならないように職員間でも確認し合っていく。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成27年10月22日 (19:00 ~20:00)
------------------	-----	----------------------------

4. 地域での暮らしの支援	メンバー	管理者、計画作成担当者、ケアワーカー、看護師
---------------	------	------------------------

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	3人	7人	1人		11人
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	3人	8人			11人
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?		8人	3人		11人
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		5人	4人	2人	11人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
本人、家族より話を聞いて、生活スタイル、人間関係、利用日以外での自宅での過ごし方や地域との関わりの情報を得ている。また、本人と家族との関係については、双方の気持ち、状況を把握し伝え関係が継続するように事業所からも連絡を行い、適切に支援している。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
民生委員や地域の資源については、利用している方の地域も様々である為、把握できていないことが多い。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
利用している方の地域の民生委員や地域資源については、地域包括支援センターや自治会長等に確認していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成27年10月22日 (19:00 ~20:00)
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	管理者、計画作成担当者、ケアワーカー、看護師

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようせず、地域の資源を使って支援していますか?	3人	5人	2人	1人	11人
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	8人	2人	1人		11人
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	6人	5人			11人
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	7人	4人			11人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
希望、状況に合わせて臨機応変、柔軟に対応し、サービス内容、時間の提供ができています。また、日々の関わりから対応記録にも記載し、変化、気づきを共有するとともに、月1回の職員会議でも再確認できている。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
地域の資源については、本人、家族から聞き取り、必要などころは部分的には活用しているが、本人の状況や関わり方もあり、活用していくには難しいところがある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
本人、家族の状況やかかわり方をみながら、活用できる地域資源を取りいれ支援する。	

(別紙2-2)

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成27年10月22日 (19:00 ~20:00)
------------------	-----	----------------------------

6. 連携・協働	メンバー	管理者、計画作成担当者、ケアワーカー、看護師
----------	------	------------------------

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか？	人	人	人	人	11人

前回の改善計画	V
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか？	1人	9人		1人	11人
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？				11人	11人
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか？	6人	3人	1人	1人	11人
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？		4人	3人	4人	11人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
事業所のある地域の行事、学校、コミュニティーセンターの行事に参加し、関わりをもち刺激になっている。10月には宮野浦学区の避難訓練に職員が参加して確認している。医療機関とは受診時や随時連絡を行い、病院からの退院時や他事業所とは随時カンファレンスを行っている。また、登録者以外については、地域にふようだよりやお知らせを回覧し企画した行事に自治会長さんからも協力してもらい地域の方が参加してくれた。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
地域包括支援センター主催の研修会には参加しているが、地域包括支援センター、自治会等の会議には参加しておらず、事業所からも確認していない為、把握ができていない。また、ふようが企画した行事には地域の方が参加してくれるが、事業所自体の理解、認識が薄く、まだまだ個々に訪れる人はいない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
地域包括支援センター、自治会等の会議等については確認し、参加できるものには参加していく。また、季刊誌を中心にふようについてアピールして理解、認識をしてもらう。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成27年10月22日 (19:00 ~20:00)
7. 運営	メンバー	管理者、計画作成担当者、ケアワーカー、看護師

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	11人	人	人	人

前回の改善計画	災害時における近隣や地域住民の理解や協力体制に課題がみられる為、運営推進会議を活用し情報提供を行い、自治会長より協力してもらい、地域住民が避難訓練に参加してもらえるように計画を立て実施し協力体制を確認する。
前回の改善計画に対する取組み結果	平成27年3月15日に地震(津波)想定避難訓練を行い、地域の消防団員2名参加してもらい、ふようから、同法人の地域密着型介護老人福祉施設あおいへ避難するのを一緒にしてもらい、確認を行った。その様子を、運営推進会議で報告し、地域住民とも協力して対応していきたいことを伝えた。

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	1人	9人	1人		11人
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	3人	8人			11人
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	3人	7人	1人		11人
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?		8人	2人	1人	11人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
毎月職員会議を行い、職員の意見を発言できる機会を設け、その都度見直し改善、確認ができている。本人、家族からの意見があった際には迅速に対応ができている。また、2ヶ月に1回運営推進会議を開催し、市役所職員、地域包括支援センター職員、自治会長より意見を聞き反映するように取り組んでおり、地域と協働する為に、地域共生事業「救急対応講習会」やふようまつりを行った。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
地域との協働する為の取り組みは行っているが、まだまだ不足なところもあり、事業所の理解、認識が薄い。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
季刊誌を中心にふようについてアピールして理解、認識してもらい事業所の地域共生事業も継続して行い、地域の方に参加してもらい、活用、協力体制を構築していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成27年10月22日 (19:00 ~20:00)
------------------	-----	----------------------------

8. 質を向上するための取組み	メンバー	管理者、計画作成担当者、ケアワーカー、看護師
-----------------	------	------------------------

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	11人				11人
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	8人	3人			11人
③	地域連絡会に参加していますか				11人	11人
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	5人	6人			11人

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
職場内の研修は毎月行っており、内容については、年間で決めた項目の他に、職員から研修について意向を取り多かつた事項や現状の状況に合わせ必要な事項を行い、法人グループの研修会にも参加している。また、職場外の研修も随時参加し、職員の質の向上に繋げている。リスクマネジメントについては、ヒヤリハットや事故報告から要因分析を行い、危機意識をもち迅速に対応し同じ事を繰り返さないようしている。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
地域連絡会議には、把握しておらず、参加していない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
地域連絡会議について情報収集する。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成27年10月22日 (19:00 ~20:00)
------------------	-----	----------------------------

9. 人権・プライバシー	メンバー	管理者、計画作成担当者、ケアワーカー、看護師
--------------	------	------------------------

◆ 前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック項目集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆ 今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	11人				11人
②	虐待は行われていない	9人	2人			11人
③	プライバシーが守られている	5人	6人			11人
④	必要な方に成年後見制度を活用している		2人	1人	8人	11人
⑤	適正な個人情報の管理ができている	5人	4人			

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
身体拘束、虐待については研修を行い、理解、確認を行っている為、行われていない。プライバシーや個人情報についても、職員会議で注意、確認していることで守られ、管理もできている。	

できていない点	200字程度で、できていないことと、その理由を記入すること
現在、成年後見人制度を利用している利用者がいないこともあり、制度自体を職員が理解していない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
成年後見人制度については内部研修で10月29日に研修をする予定である。また、必要な方がいた場合には情報提供し活用していく。	